

■病院の概要

■ 病院長	関屋 亮
■ 所在地	宮崎市新別府町江口 950-1
■ TEL	0985-26-1599
■ 研修実施責任者	廣兼 民徳
■ 病床数	106 床
■ 年間入院患者実数	2,843
■ 一日平均外来患者数	137
■ 救急取扱患者数	7,397



(平成 29 年度実績)

■研修受入診療科

救急総合診療科

■研修施設の特徴

日本救急医学会専門医指定施設であり、ER には経過観察ベッドが 4 床、初療室が 3 室あり複数の救急患者にも対応できます。

HCU もあるため HCU 管理も研修することができます。各科医師、コメディカルとの垣根がなくい

つでも気軽に相談できる環境であり、指導意欲の高い医師が集まっています。

また院内にベッド、机を設けた研修医部屋もあり、研修医が気兼ねなく休むことができ、研修に集中することができます。

■研修症例および指導体制の特徴

〈救急〉

【研修症例】

北米型 ER タイプの救急医療と総合診療を行っており、感冒や切創などの軽症例から集中治療、緊急手術を要する重症例まで様々な患者が受診します。外傷、急性腹症などの外科系の疾患が多いですが、敗血症、肺炎、尿路感染、胆道感染を

含む内科系疾患も多数診ることができます。

ER を受診するすべての患者の初療に積極的に関わってもらい、3 ヶ月間で研修医一人あたり約 350 人の初診患者を診療し、救急車は一人あたり約 150 台経験することになります。

【指導体制】

2 人の専従救急専門医がチーム指導を行います。

毎日帰宅前にポートフォリオを記載してもらい、その日経験した症例を振り返り、時には指導医からレクチャーを受けることができます。週 1 回の蘇生講習会で JATEC、ICLS など習得し、診療

で実践することができます。

また週 1 回問題解決型の症例検討会を行い初療や鑑別診断の方法を身につけます。臨床解剖実習では解剖体を使うことで CV 路確保などで必要な解剖学的知識を学ぶことができます。